

空調機器等のフロン使用機器への遠隔監視技術導入を支援します

トラックの冷凍冷蔵機器に導入される技術を補助対象に追加しました！

＜フロン漏えい防止のための遠隔監視技術活用促進事業＞

東京都では、都内の温室効果ガス排出量の約 1 割を占めるフロン排出量の削減に向けて、フロンの漏えい等の異常を早期に検知することができる「遠隔監視技術」の導入に要する費用の一部を助成する事業を実施しています。令和 8 年度の申請受付を下記のとおり、開始しますのでお知らせいたします。

本年度より、トラックの冷凍冷蔵機器に導入される技術を対象に追加いたしました。

【補助事業の内容】

助 成 対 象 者	都内で事業所を所有・使用している事業者 (大企業、中小企業者・個人事業主等)
助成対象技術	業務用空調機器又は輸送用機械式冷凍ユニットに対して導入される技術であって、別途東京都環境公社の HP に公表する対象技術一覧に掲載されている技術であること。
助成対象経費	助成対象技術の機器費、工事費、通信費 ^{※1} 、サービス利用費 ^{※1} ※1 通信費及びサービス利用費は、利用開始日から 1 年間の費用が対象です。
助 成 率	大企業 : 助成対象経費の 2 分の 1 ^{※2} 中小企業者等 : 助成対象経費の 3 分の 2 ^{※2} ※2 国等の助成がある場合は、その額を除きます。
助 成 上 限 額	大企業 : 50 万円/事業所 中小企業者等 : 67 万円/事業所
助 成 条 件	・都内にて使用される機器に導入されること。 ・過去に JRA-GL17 に対応する遠隔監視技術を導入した実績がない機器に対して導入されること。 ・機器の導入後、東京都が行う調査等に協力できること。 ・【大企業のみ】フロン対策に関する目標や取組を公表すること。
申請受付期間	令和 8 年 7 月 2 9 日(水曜日)から令和 9 年 3 月 31 日(水曜日)まで ^{※3} ※3 予算の限度額に達した時点で、受付を終了します。
予 算 額	令和 8 年度予算額 7,213 万円

【申請手続等】

助成金申請の手引き等の公表	公益財団法人東京都環境公社のホームページに掲載される指定様式をダウンロードして申請書を作成の上、申請してください。
申請受付窓口	公益財団法人東京都環境公社 技術支援部技術課環境改善係 フロン漏えい防止のための遠隔監視技術活用促進事業 ヘルプデスク TEL：03-3633-2282 (受付時間 平日 9:00～12:00 13:00～17:00) E-mail：kaizen-enkaku@tokyokankyo.jp フロン漏えい防止のための遠隔監視技術活用促進事業 https://www.tokyokankyo.jp/apply/furon-enkaku/ 

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。
戦略 20 ゼロエミッション「フロン対策の推進」



▲2050 東京戦略

2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～

【問合せ先】

<助成金事業の概要>

環境局環境改善部環境保安課 電話 03-5388-3471

<助成金申請手続>

公益財団法人東京都環境公社

技術支援部技術課 電話 03-3633-2282